

上尾市立上尾小学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標

「心を大切にする児童の育成」

- ねばり強く学ぶ子
- 思いやりのある子
- 明るく元気な子

学校課題研究

児童の『自ら学習を進める力＝自走力』
を高める授業づくり
～多様な学びに応じた授業の研究～

学力・学習状況調査の結果

R7全国学力・学習状況調査	R7埼玉県学力・学習状況調査	R6上尾市立小・中学校学力 調査
【国語】国語科全体の平均正答率は、全国平均、県平均を上回った。書く活動を重視した結果、「B書くこと」だけでなく、「C読むこと」についても、県平均を大幅に上回った。また、記述式の回答率も平均を大きく上回った。 【算数】算数科全体の平均正答率は、全国平均、県平均を上回った。習熟度別学習の成果が表れ、知識・技能、思考・判断・表現に関して県平均を大きく上回った。 【理科】理科全体の平均正答率は、エネルギー領域以外は全国平均、県平均を若干下回った。理科に対する意識は高く、問題別に見ると正答率が平均を大きく上回ったものも多くあった。	【国語】書く活動の重視、学習内容を明確にした授業の成果が表れ、多くの項目で県平均と同程度もしくは上回る正答率だった。知識・技能の正答率は高く、思考・判断・表現力の正答率もほぼ県平均を上回った。 【算数】効果的な習熟度別学習の効果が表れ、多くの項目について県平均を大きく上回った。どの学年も知識・技能のみならず、思考・判断・表現力の正答率が高かった。	【国語】学年によって多少のかたよりはあがるが、全学年で市の平均正答率と同程度、もしくは上回る結果となった。多くの学年で基礎に関する問題についての正答率が高かった。 【算数】多くの学年で、市の平均正答率と同程度、もしくは上回る結果だった。全体的に活用についての正答率が高いが、基礎の内容は市の平均と同程度の学年が多かった。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①学年に応じた語句を習得し活用できる語彙力。 ②正確に四則計算ができる計算力。 ③既存の知識・技能と関連付けたり、組み合わせたりしていく力。	④問題や課題を発見する力。 ⑤他者対話や議論をする場において、自分の考えをもち、説明する力。 ⑥共通点や相違点を理解し、協力しながら問題や課題を解決していく力。	⑦主体的に学習に取り組む態度。 ⑧問題に対して様々な方略を用いて粘り強く取り組む力。 ⑨多様性を尊重して、協働しようとする態度・優しさ・思いやり等、人間性に関するもの。

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
【国語】 ・学習内容を明確にした授業 ・漢字や言葉の意味など、基礎・基本の内容を重視した授業 【算数】 ・習熟度別学習の実施 ・机間指導による積極的な個別指導	【国語】 ・課題について自ら考え、書く活動の重視 ・資質・能力の向上に適した言語活動の選択と実施 【算数】 ・児童の学力にあった課題や問題の工夫 ・自力解決に対する的確な支援	【国語】 ・学習意欲を高めるための、言語活動の設定や、単元構成の工夫 ・多様性を認め合う全体交流 【算数】 ・児童が関心を高めるような導入の工夫 ・活用型の問題への更なる取組強化

本校の特色ある取組

- 授業研究の工夫
- 学校応援団の積極的活用
- 学習環境の整備（教室内外の掲示物）
- 読書活動の充実（校内ビブリオバトルの実施等）
- 外国語活動の充実

家庭教育との連携

- レッツチャレンジ自主学習の取組
- ほっとたいむの取組（教育相談）
- 学校応援団による学習支援
- 家庭への発信（学校・学年だより・さくら連絡網の充実）